

P&IQがどなたでも受講できるようになりました

こちらは、英文記事「[P&IQ REGISTRATION NOW OPEN TO ALL](#)」（2019年12月）の和訳です。

2010年、国際P&Iグループ（IG）は、加盟クラブの従業員向けに、船主責任保険（P&I保険）のすべての側面を網羅した、業界専用の高品質なトレーニングを提供するP&I Qualification（P&IQ）プログラムを開始しました。P&IQコースの受講を通じ、受講者は、海運業界、P&Iクラブの歴史と運営、てん補対象となる各種損害に関する有益な知識を習得できます。2017年10月にクラブのコレスポンデントがP&IQコースを利用できるようになってから2年が経過しましたが、この度、関心をお持ちのすべての方が受講登録できるようになりました。

教材は毎年更新・改訂が行われ、紙のテキストとオンライン版の両方が入手できます。教材には、リスクの査定、クレームの処理方法、国際条約の適用など、クラブの業務に関連する詳細な知識が織り込まれています。各モジュール（履修単元）と対応テキストは以下のとおりです。

- **モジュール 1**：海運業
- **モジュール 2**：P&I 保険の歴史、運営、実務
- **モジュール 3**：アンダーライティング、ロスプリベンション、クレームハンドリング
- **モジュール 4**：人身リスク
- **モジュール 5**：貨物リスク
- **モジュール 6**：衝突、浮遊式構造物（FFO）及び汚濁
- **モジュール 7**：曳き船、海難救助、共同海損及び海難残骸物除去
- **モジュール 8**：[テキストなし]試験のみのモジュール。P&IQ 受講者が他のモジュールで習得した知識を実際のケーススタディに適用する能力を評価。

IG クラブに所属していない受講者については、受講料は 1 モジュール当たり 200 ポンドです。これには、学習教材の利用と試験の受験費用が含まれています。また、PDF ガイドやオンラインサンプル試験も利用できます。

受講者には修了したモジュール別に以下の 3 つの資格が授与されます。

P&IQ Certificate（P&IQ 認定証） – モジュール 1～3

P&IQ Advanced Certificate（P&IQ 上級認定証） – モジュール 4～7

P&IQ Diploma（P&IQ ディプロマ） – モジュール 8

IGのP&IQ部会は、この数年間、約2,000問のインタラクティブな試験問題の作成、編纂に力を注いできました。そして、新たなパートナーシップによって実現した最先端の遠隔試験監督システムを介し、受講者は各自のオフィスで試験を受けられるようになりました。

P&IQプログラムのコレスポンデントへの展開は順調に進んでいます。既に400を超えるコレスポンデントが参加し、その中の1名が現在受講可能なモジュール1~7のすべての試験を受験済みです（モジュール8は2020年5月開始予定）。また、1,000名以上のスタッフが既に受講し、すべてのIGクラブで希望者が広がるなど、P&Iクラブに所属するスタッフに優れたトレーニングを提供するという主目標が既に達成されています。

IGと各クラブの両方では、この数年間、P&IQの受講に関心をお持ちのメンバー、ブローカー、再保険会社、弁護士、海事当局などの業界関係者の皆様からお問い合わせをいただきましたが、この度、遠隔試験監督システムの開発・改良を受けて、関心をお持ちの方は誰でも参加いただけるようになりました。試験は年2回（春と秋）実施され、2020年5月の試験はどなたでも受験可能になる予定です。

今後の受験を希望される方は、www.pandiq.comでコース登録や、教材・オンラインサンプル試験の閲覧ができます。

国際グループに加入するすべてのクラブが同様のサーキュラーを発行しています。

ご質問がありましたら、[ガードジャパン株式会社](http://www.gard-japan.com)までお問い合わせください。

敬具

GARD AS



Rolf Thore Roppestad

CEO（最高経営責任者）